

学 校 園 長 様
関 係 者 様

高石市立高陽小学校
校 長 東 ひろみ

大阪府教育庁授業改善推進校・高石市教育委員会研究指定校

研究発表会のご案内（一次案内）

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

次期学習指導要領の改訂に向けた論点整理では、「主体的・対話的で深い学び」の一層の具現化・深化が求められています。本校では、子ども一人ひとりにとって、「なぜ学ぶのか」という必然性のある学びを大切に、教科書の文章を段落ごとに細かく読み取る「教科書を教える授業」から、実生活に生きて働く力を育む授業づくりに取り組んでまいりました。児童が自分の興味や関心に応じて読む本を選び、繰り返し交流し、並行読書材、交流のモデル動画、交流相手を選ぶマトリクス表などの言語環境を整えることにより、子どもたちは単に教師の指示を待って読むのではなく、必然性をもって主体的に文章を読み、友だちとの対話を通して学びを深める姿が育まれました。その結果、この5年間で、本校の子どもたちの学びに向かう力（やる気）は、確かな力として引き出され、児童の自己有用感や自己肯定感が大きく高まりました。

次期学習指導要領にむけた検討の基盤となる考え方に「多様性の包摂」が具体的な視点として挙げられています。本校の5年間の歩みは、多様な実態にある子どもを誰一人取り残さず、さまざまな文化的背景のある子どもたち一人ひとりに寄り添いながら、多様性の包摂に挑戦し続けた日々でもあります。本研究発表会では、5年間の歩みを子どもの姿で発信できればと願っております。

本研究を進めるにあたり多大なご支援をいただいています京都女子大学 教授 水戸部修治先生をお招きし、本校の取組みをまじえ、ご講評いただきます。時節柄ご多用の折とは存じますが、多数のみなさまのご参会を心よりお待ちしております。

研究主題

自分の考えや思いを書いて表現する力の育成

～つけたい力を明確にし、言語活動を軸とした子どもにとって必然性のある学びを通して～

1. 日 時 令和 9 年 2 月 2 日（火） 13:50～（受付 13:30～）

2. 会 場 高石市立高陽小学校

〒592-0005

高石市千代田5丁目8-40

TEL (072) 263-7577

FAX (072) 265-1064

最寄駅（南海本線高石駅）から南西に約650m



3. 講師及び指導助言者

水戸部 修治 先生(京都女子大学 発達教育学部 教授)
演題 「多様な子供たちの学びをより確かなものにする国語科の授業づくり」

4. タイムテーブル

13:30 13:50 ～ 14:35 14:45 ～ 15:35 15:45 ～ 17:00

受付	公開授業	分科会 (研究概要・研究協議)	講 演
----	------	--------------------	-----

5. 公開授業

学年	単元名	場 所
1 年	発見！ここがすごいぞ！！推しの動物の赤ちゃん～推しの動物のすごいところを見つけ、みんなで動物のすごいところ図鑑を作ろう～	1年2組
4 年	この謎 わたしが解き明かします！ ～MYミステリーブックを作ってミステリーのおもしろさを伝えよう！～	4年1組
5年	棕鳩十作品の魅力に迫る！ ～読書座談会で疑問を解き明かそう～	体育館

6.分科会

分科会1(低学年)定員80名	分科会2(中学年)定員90名	分科会3(高学年)定員100名
----------------	----------------	-----------------

7. 参加方法と研究冊子ダウンロードについて

右の二次元コードを読み取っていただき、申込フォームに必要事項を記入の上送信ください。お送り頂いたメールアドレスに研究紀要ダウンロード用のパスワードをお送りいたします。ダウンロードの上、当日ご持参いただきますようお願いいたします。



8. その他

- ・名札、上履き等をご持参ください。
- ・運動場に駐車スペースを設けております。

【お問い合わせ先】

〒592-0005 高石市千代田5丁目8-40
高石市立高陽小学校 源 拓也
TEL: 072-263-7577
FAX: 072-265-1064